

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2008年1月14日~1月18日)

発表日：2008年1月11日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
海外経済チーム(03-5221-5001)

1月14日~1月18日予定

発表日 (日本時間)	イベント(経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
1.14 19:00	(欧) 11月鉱工業生産(前月比)	+0.0%	+0.0% (▲0.4~+1.3%)	▲0.3%
(月) 18:30	(英) 11月DCLG住宅価格(前年比)	+10.7%	+10.7% (+9.0~+10.7%)	+11.3%
1.15 16:45	(仏) 12月消費者物価(前年比)	+2.5%	+2.5% (+2.3~+2.4%)	+2.4%
(火) 17:15	(独) GDP(年間成長率)	+2.5%	+2.5% (+2.5~+2.6%)	+2.9%
18:30	(英) 12月消費者物価(前年比)	+2.0%	+2.0% (+2.0~+2.2%)	+2.1%
19:00	(独) 1月ZEW景況感指数(期待)	▲39.0	▲39.0 (▲45.0~▲36.0)	▲37.2
22:30	(米) 1月ニューヨーク連銀製造業景気指数	9.8	10.0 (6.5~20.0)	10.3
22:30	(米) 12月生産者物価(前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.3~+1.1%)	+3.2%
	除く食品、エネルギー(前月比)	+0.2%	+0.2% (0.0~+0.3%)	+0.4%
22:30	(米) 12月小売売上高(前月比)	+0.1%	+0.1% (▲0.3~+0.6%)	+1.2%
	除く自動車(前月比)	+0.1%	+0.1% (▲0.4~+0.8%)	+1.8%
0:00	(米) 11月企業在庫(前月比)	+0.4%	+0.4% (+0.1~+0.6%)	+0.1%
1.16 8:30	(豪) 1月Westpac消費者信頼感指数			+1.8%
(水)				
16:30	(タイ) 指標金利	3.25%	3.25% (3.25~3.25%)	3.25%
18:30	(英) 12月失業率	2.5%	2.5% (2.5~2.6%)	2.5%
18:00	(IEA) 1月IEA石油市場報告			
19:00	(欧) 12月消費者物価指数(前年比)	+3.1%	+3.1% (+3.1~+3.1%)	+3.1%
21:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+0.5%		+32.2%
22:30	(米) 12月消費者物価(前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.5~+0.5%)	+0.8%
	除く食品、エネルギー(前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.2%)	+0.3%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
23 : 00	(米) 11月対米証券投資 (10億ドル)	60.0	60.0 (19.0~65.0)	97.8
23 : 15	(米) 12月鉱工業生産 (前月比)	▲0.2%	▲0.1% (▲0.4~+0.2%)	+0.3%
	設備稼働率	81.2%	81.3% (81.0~81.5%)	81.5%
3 : 00	(米) 1月NAHB住宅指数	19	19 (18~21)	19
3 : 55	(欧) トリシェ ECB 総裁が講演			
4 : 00	(米) ページュブック			
1.17 (木)	※ (中国) 10-12月期実質GDP成長率 (前年比)	+11.3%	+11.3% (+11.2~+11.4%)	+11.5%
	※ (中国) 12月消費者物価 (前年比)	+6.3%	+6.3% (+5.7~+6.3%)	+6.9%
	※ (中国) 12月生産者物価 (前年比)	+4.7%	+4.7% (+4.4~+4.9%)	+4.6%
	※ (中国) 12月固定資産投資 (都市部、年初来、前年比)	+26.6%		+26.8%
	※ (中国) 12月鉱工業生産 (前年比)	+17.1%	+17.2% (+17.0~+17.5%)	+17.3%
	※ (中国) 12月小売売上高 (前年比)	+19.0%	+18.6% (+18.6~+19.0%)	+18.8%
18 : 00	(欧) ECB月報			
22 : 30	(米) 12月住宅着工件数 (千件)	1150	1150 (1080~1185)	1187
22 : 30	(米) 12月建設許可件数 (千件)	1138	1138 (1050~1170)	1162
22 : 30	(米) 新規失業保険申請件数 (千件)			
23 : 00	(欧) トリシェ ECB 総裁が討論会に参加			
0 : 00	(米) 1月フィデラルワ連銀製造業景気指数	+3.0	▲2.2 (▲7.0~+12.4)	▲5.7
0 : 00	(米) パーナンキFRB議長、下院予算委で短期経済見通しについて証言			
2 : 30	(米) フィッシャー米ダラス連銀総裁、世界の貿易や保護主義についてスピーチ			
3 : 15	(米) ロックハート米アトランタ連銀総裁、米経済見通しについて講演			
8 : 00	(米) 12月北米半導体BBレシオ			
1.18 (金)	15 : 30 (インド) 卸売物価 (1月5日の週、前年比)	+3.50%		+3.50%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
18:30	(英) 12月小売売上高 (前月比)	+0.2%	+0.2% (0.0~+0.4%)	+0.4%
22:00	(米) ラッカー米リッチモンド連銀総裁、経済見通しについて講演			
22:20	(豪) スティーブンス豪中銀総裁が講演「2008年の経済見通し」			
0:00	(米) 12月景気先行指標総合指数	▲0.1%	▲0.1% (▲0.3~+0.2%)	▲0.4%
0:00	(米) 1月ミシガン大消費者センチ (速報値)	75.0	75.0 (70.0~76.0)	75.5
0:30	(欧) トリシェ ECB総裁、バローゾ欧州委員長らがマルタのユーロ導入記念式典に参加			

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

(注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

各国別重要指標の解説

● 米国

・ 12月生産者物価 (前月比)

除く食品、エネルギー (前月比)

総合、コアともに前月の高い伸びから鈍化が予想される。インセンティブの増加によって自動車価格が下落する可能性があり、コア物価を抑制すると見込まれる。

	最終財		コア		エネルギー	中間財		原材料		WTI
	最終財	コア	コア	コア	エネルギー	中間財	コア	コア		
07/03	+1.0	(+3.1)	▲0.1	(+1.6)	+3.8	+1.2	+0.4	+2.6	+7.4	60.7
07/04	+0.9	(+3.2)	+0.1	(+1.6)	+3.3	+1.0	+0.8	+1.0	+1.3	64.0
07/05	+0.7	(+3.9)	+0.2	(+1.6)	+3.5	+1.2	+0.6	+1.9	▲1.3	63.5
07/06	+0.1	(+3.3)	+0.2	(+1.7)	▲0.2	+0.4	+0.2	+0.8	+0.0	67.5
07/07	+0.7	(+4.2)	+0.3	(+2.5)	+2.5	+0.8	+0.4	+0.3	+0.6	74.2
07/08	▲1.5	(+2.2)	+0.1	(+2.2)	▲7.0	▲1.3	▲0.5	▲2.9	+0.8	72.4
07/09	+1.1	(+4.4)	+0.1	(+2.0)	+4.1	+0.4	+0.1	+0.2	+1.6	79.6
07/10	+0.1	(+6.1)	+0.0	(+2.5)	▲0.8	+0.1	+0.1	+2.5	+1.4	85.7
07/11	+3.2	(+7.2)	+0.4	(+2.0)	+14.1	+3.7	+1.0	+8.8	▲0.5	94.6

(注) 数字は季調済前月比。但し、() 内は前年同月比 (未季調)。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

12月小売売上高（前月比）、除く自動車（前月比）

- ・小売売上高、除く自動車ともにガソリン販売の鈍化や前月の高い伸びの反動により、小幅増加にとどまると予想される。
- ・小売売上高（除く自動車・ガソリン・建材）も家電販売の伸び鈍化によって前月の前月比+1.1%から大幅に減速すると見込まれる。

小売・飲食サービス売上高（Retail and Food Services Sales）

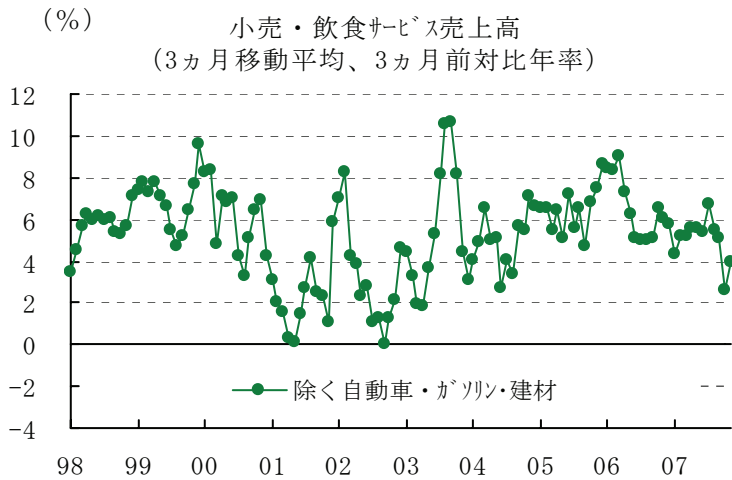
	小売・飲食サービス売上高		耐久財関連（*1）				非耐久財関連（*2）		ガソリン	
		除く車		自動車	家具	家電	衣料品			
07/01	▲0.0	(+2.2)	+0.2	▲0.4	▲0.8	+2.0	▲1.6	+0.4	+2.8	▲0.0
07/02	+0.6	(+3.6)	+0.5	+0.4	+0.8	▲0.1	+0.4	+0.9	▲1.7	+1.6
07/03	+1.0	(+4.4)	+1.1	+0.7	+0.6	+0.0	▲1.0	+1.0	+2.0	+3.1
07/04	▲0.3	(+2.8)	▲0.1	▲1.3	▲1.3	▲0.6	▲0.2	+0.2	▲1.7	+1.2
07/05	+1.6	(+5.1)	+1.7	+2.0	+1.2	+0.7	+1.1	+1.6	+2.7	+4.6
07/06	▲0.8	(+4.0)	▲0.2	▲2.5	▲2.9	▲1.6	▲1.0	+0.0	▲1.2	▲1.9
07/07	+0.6	(+3.7)	+0.7	+0.4	▲0.0	+1.5	+1.4	+0.7	+1.3	+0.1
07/08	+0.1	(+3.6)	▲0.8	+1.7	+3.4	▲0.7	+0.2	▲0.8	▲0.3	▲2.9
07/09	+0.8	(+5.0)	+0.6	+0.8	+1.5	▲0.3	+0.7	+0.9	▲0.3	+3.0
07/10	+0.2	(+5.0)	+0.4	▲0.5	▲0.6	▲0.0	+0.6	+0.6	▲0.5	+3.1
07/11	+1.2	(+6.3)	+1.8	▲0.1	▲1.0	+1.0	+2.5	+2.2	+2.6	+6.8

（出所）商務省（Department of Commerce）

（注）数字は季調済前月比。但し、（ ）内は前年同月比（未季調）。

*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



11月企業在庫（前月比）

- ・製造業、卸売業での在庫増加によって加速。ただし、在庫が増加する一方で販売がそれ以上に伸びるとみられ、景気後退直前のような在庫の積み上がりは確認されないだろう。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

12月消費者物価（前月比）、除く食品、エネルギー（前月比）

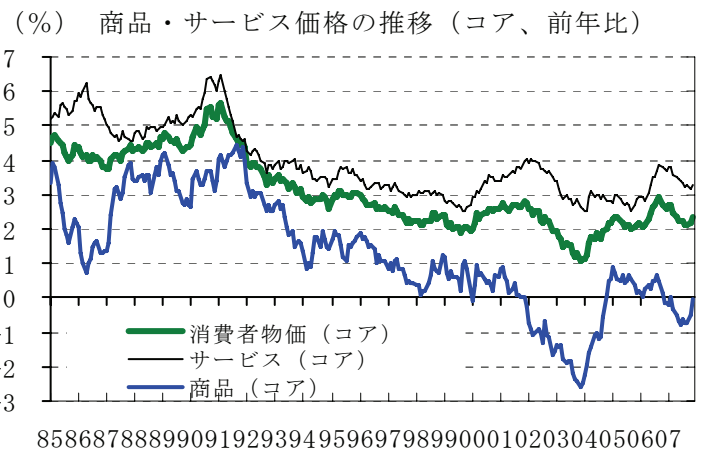
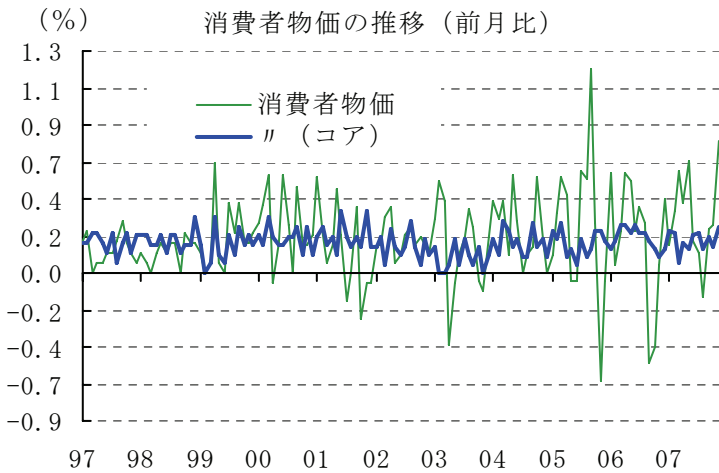
・サービス価格では公益費の上昇による帰属家賃の伸び鈍化が見込まれるが、医療サービス価格などの加速によって高い伸びが続こう。自動車の値下げ販売、衣料価格の反動減によって財価格は前月比横ばいが見込まれ、CPIコアは前月比+0.17%程度への鈍化が予想される。ただし、この伸びでも前年比では+2.4%と前月の+2.3%から加速しよう。

消費者物価 (Consumer Price Index)

	消費者物価		消費者物価 (Consumer Price Index)									
	コア	除く食品、エネルギー	コア	エネルギー	食品	住宅	アパレル	運輸	医療	商品コア	サービスコア	
07/03	+0.6	(+2.8)	+0.061	(+2.5)	+5.9	+0.3	+0.2	▲1.0	+2.8	+0.1	▲0.1	+0.1
07/04	+0.4	(+2.6)	+0.177	(+2.3)	+2.4	+0.4	+0.2	▲0.3	+1.2	+0.4	▲0.1	+0.3
07/05	+0.7	(+2.7)	+0.150	(+2.2)	+5.4	+0.3	+0.2	▲0.3	+2.8	+0.3	▲0.1	+0.3
07/06	+0.2	(+2.7)	+0.232	(+2.2)	▲0.5	+0.5	+0.3	▲0.6	▲0.2	+0.2	▲0.1	+0.3
07/07	+0.1	(+2.4)	+0.236	(+2.2)	▲1.0	+0.3	+0.2	+0.4	▲0.3	+0.6	+0.1	+0.3
07/08	▲0.1	(+2.0)	+0.150	(+2.13)	▲3.2	+0.4	▲0.0	▲0.5	▲1.2	+0.5	▲0.0	+0.2
07/09	+0.3	(+2.8)	+0.220	(+2.14)	+0.3	+0.5	+0.3	+0.3	+0.1	+0.3	▲0.0	+0.3
07/10	+0.3	(+3.5)	+0.159	(+2.17)	+1.4	+0.3	+0.2	+0.0	+0.4	+0.6	▲0.0	+0.2
07/11	+0.8	(+4.3)	+0.275	(+2.33)	+5.7	+0.3	+0.4	+0.8	+2.9	+0.4	+0.2	+0.3

(出所) 労働省 (Department of Labor)

(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比 (未季調)。



(出所) 米労働省

12月鉱工業生産（前月比）、設備稼働率

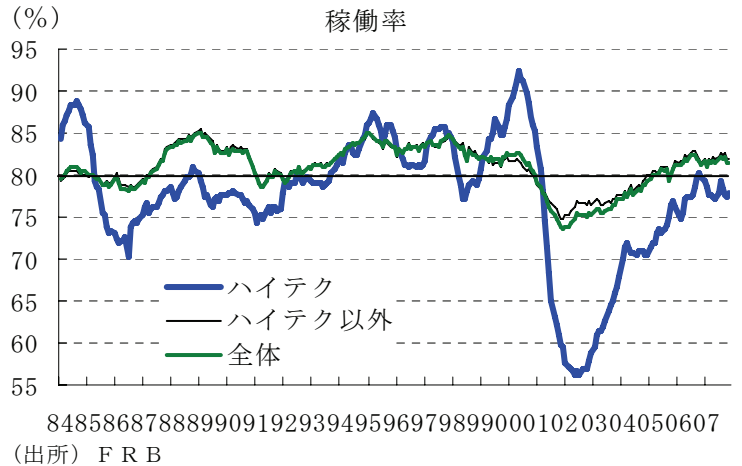
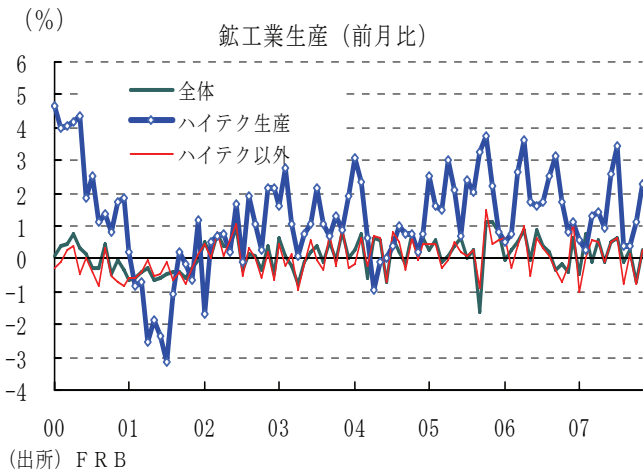
- ・公益は一部の地区での気温低下もあり大幅増加に転じる見込み。一方、製造業生産は労働投入量が大幅に減少しており前月比でマイナスに転じると予想される。特に、非鉄、自動車、プラスチックでの減少が見込まれる。ハイテクは世界的な需要拡大を背景に高い伸びを維持すると予想される。鉱業は前月の高い伸びからプラス幅を縮小させよう。このため、鉱工業生産は前月比▲0.2%の減少が予想される。
- ・稼働率は能力増強と生産減少によって81.2%に低下しよう。

鉱工業生産 (Industrial Production and Capacity Utilization)

	鉱工業生産									設備稼働率		生産能力
	製造業 (NAICS)	鉱業	公益	ハイテク関連	除ハイテク関連	自動車関連	製造業 (NAICS)	生産能力				
07/01	▲0.5	(+2.4)	▲0.7	▲2.3	+2.5	+0.6	▲1.0	▲5.9	+81.1	+79.6	+0.2	
07/02	+0.8	(+2.9)	▲0.1	▲0.1	+8.6	+0.2	+0.0	+2.4	+81.6	+79.4	+0.2	
07/03	▲0.1	(+2.2)	+0.7	+0.1	▲6.6	+1.3	+0.6	+0.6	+81.4	+79.8	+0.1	
07/04	+0.6	(+1.9)	+0.4	▲0.0	+2.8	+1.4	+0.5	+1.4	+81.7	+79.9	+0.1	
07/05	▲0.1	(+1.9)	+0.1	▲0.3	▲1.5	+0.9	▲0.1	▲0.5	+81.5	+79.9	+0.1	
07/06	+0.5	(+1.5)	+0.6	+0.5	▲0.7	+2.6	+0.5	+2.6	+81.8	+80.3	+0.1	
07/07	+0.6	(+1.7)	+0.9	+0.9	▲1.0	+3.4	+0.6	+0.7	+82.2	+80.8	+0.1	
07/08	▲0.1	(+1.4)	▲0.6	▲0.8	+5.0	+0.4	▲0.7	▲1.3	+82.0	+80.2	+0.1	
07/09	+0.3	(+2.0)	+0.1	+1.9	▲0.4	+0.4	+0.2	▲3.2	+82.1	+80.2	+0.1	
07/10	▲0.7	(+1.4)	▲0.6	▲0.7	▲1.3	+1.1	▲0.8	▲1.5	+81.4	+79.5	+0.1	
07/11	+0.3	(+2.1)	+0.5	+1.1	▲1.3	+2.3	+0.3	+1.7	+81.5	+79.8	+0.2	

(出所) FRB

(注) 数字は前月比、但しカッコ内は前年同月比。



ページブック

- ・ 総括部分で景気の減速ペースが加速したことが示されると見込まれる。
- ・ 小売が前年比で鈍化していることに加えて、製造業部門の減速感が強まっていることが指摘されよう。
- ・ さらに、銀行の業績悪化、資金調達コストの上昇などによる融資基準の厳格化と貸し出し資産の質の悪化が報告されると見込まれる。
- ・ インフレ関連では原材料価格の上昇が報告されるも、小売段階では大幅な値下げ販売を余儀なくされたため物価が鈍化したことが指摘されよう。

12月住宅着工件数(千件)、12月建設許可件数(千件)

- ・ 住宅建設の基調を決める一戸建ての着工件数・着工許可件数が減少傾向を辿っていること、住宅在庫の水準が高止まりしていることから、住宅着工件数の減少基調に変化はみられない。
- ・ 11月の住宅着工許可件数が116.2万戸と前月比で減少したこと、建築業者のマインドを示すNAHB(全米住宅建築業協会)住宅市場指数(50が拡大縮小の分岐点)は12月も19と1985年の調査開始以来の最低水準で推移していることから、12月の住宅着工件数は減少すると予想される。

住宅着工・許可件数 (Housing Starts and Building Permits)

	住宅着工				住宅許可				モーゲージ金利	住宅市場指数	
	一戸建て	2～4戸	5戸以上		北東部	中西部	南部	西部			
07/03	1491	1205	36	250	129	226	765	371	1569	6.07	36
07/04	1485	1195	36	254	163	206	726	390	1457	6.16	33
07/05	1440	1155	33	252	167	246	701	326	1520	6.23	30
07/06	1468	1147	38	283	156	232	726	354	1413	6.58	28
07/07	1371	1058	39	274	150	240	647	334	1389	6.55	24
07/08	1347	974	37	336	96	244	697	310	1322	6.44	22
07/09	1182	938	28	216	141	171	600	270	1261	6.31	20
07/10	1232	876	38	318	153	205	599	275	1170	6.26	19
07/11	1187	829	26	332	128	202	601	256	1162	6.07	19
07/12										6.10	19

(出所) 商務省、FRB

(注1) 住宅着工の正式分類は、1戸建、2戸建、3～4戸建、5戸建以上。

(注2) モーゲージ金利の出所はFRB。別統計。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

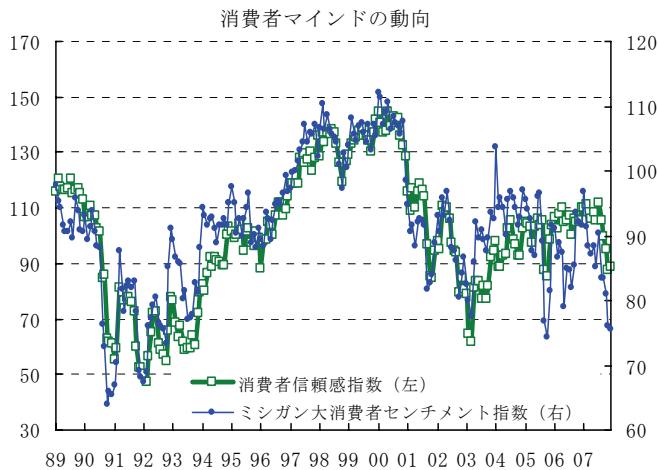
1月ミシガン大消費者センチメント（速報値）

・1月に公表された12月雇用統計の下ぶれ、2008年入り後の株価下落、エネルギー価格の上昇によって前月の75.5から悪化すると予想される。

	消費者信頼感 (Consumer Confidence)										ミシガン大学消費マインド	
	消費者信頼感指数			雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		期待	現状	
	期待指数	現状指数	充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅				
07/01	110.2	94.4	133.9	29.6	19.7	16.3	8.0	6.3	3.3	96.9	87.6	111.3
07/02	111.2	93.8	137.1	27.8	17.9	15.9	8.2	5.5	3.4	91.3	81.5	106.7
07/03	108.2	87.9	138.5	30.3	18.9	14.5	9.8	5.4	3.2	88.4	78.7	103.5
07/04	106.3	88.2	133.5	29.0	20.3	13.8	9.7	6.2	3.0	87.1	75.9	104.6
07/05	108.5	90.1	136.1	29.1	19.7	15.3	10.2	5.9	2.8	88.3	77.6	105.1
07/06	105.3	88.8	129.9	27.6	20.5	16.2	10.8	6.0	2.9	85.3	74.7	101.9
07/07	111.9	94.4	138.3	30.0	18.7	15.1	8.2	7.3	3.3	90.4	81.5	104.5
07/08	105.6	89.2	130.1	27.5	19.7	15.0	10.2	6.3	3.6	83.4	73.7	98.4
07/09	99.5	85.0	121.2	25.6	22.4	15.7	11.9	5.3	3.0	83.4	74.1	97.9
07/10	95.2	80.0	118.0	24.1	22.8	14.0	13.9	6.6	2.7	80.9	70.1	97.6
07/11	87.8	69.1	115.7	23.3	21.4	12.4	16.6	4.8	2.6	76.1	66.2	91.5
07/12	88.6	75.5	108.3	22.7	23.5	13.8	14.1	6.1	2.5	75.5	65.6	91.0

(出所) The Conference Board, University of Michigan

(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%、全体に占める割合を指す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール (08年1月～3月)

1月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
31 (米)11月中古住宅販売件数	1/1	2 (米)12月ISM製造業指数 (米)11月建設支出 (欧)12月製造業PMI(確定値) (シンガポール)10-12月期実質GDP	3 (米)11月製造業受注 (米)12月自動車販売	4 (米)12月雇用統計 (米)12月ISM非製造業指数
7 12月マネタリーベース(8:50) 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00)	8 11月家計消費状況調査(14:00) 福井日銀総裁挨拶 (米)11月中古住宅販売保留 (米)11月消費者信用残高	9 10年利付国債	10 11月景気動向指数(14:00) 武藤日銀副総裁挨拶 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	11 12月マネーサプライ(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査(14:00) (米)11月貿易収支 (米)12月輸入物価 (米)12月財政収支
14	15 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)1月NY連銀製造業指数 (米)11月企業在庫	16 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 11月国際収支(8:50) 11月商業販売統計・確(13:30) 5年利付国債 (米)12月鉱工業生産 (米)11月対米証券投資 (米)12月消費者物価 (米)1月NAHB住宅市場指数	17 11月鉱工業指数・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00) (米)1月フィラ連銀指数 (米)12月住宅着工件数 (米)12月建設許可件数 ※(中国)10-12月期実質GDP	18 11月第3次産業活動指数(8:50) 12月投入・産出物価指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 12月消費動向調査(14:00) 12月全国百貨店売上高(14:30) 1月月例経済報告 30年利付国債 (米)12月景気先行指標 (米)1月ミシガン大消費者センチ(速)
21 11月景気動向指数改訂(14:00) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合(～22日)	22 12月チェーンストア販売統計(14:00) 1月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)	23 1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) (英)10-12月期実質GDP	24 1月ロイター短観(8:30) 11月全産業活動指数(8:50) ※12月貿易統計(8:50) 20年利付国債 (米)12月中古住宅販売件数 (独)1月Ifo景況感指数	25 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 金融政策決定会合議事要旨(12月19・20日分)(8:50)
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月新築住宅販売件数	29 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月商業販売統計(8:50) (米)12月耐久財受注	30 12月鉱工業指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(速報値) (米)FOMC	31 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 西村日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月求人広告指数 (米)1月シカゴPMI (欧)1月消費者物価(速) (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 12月家計消費状況調査(14:00) 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)1月雇用統計 (米)1月ISM製造業指数 (米)1月ミシガン大センチ(確) (米)1月自動車販売 (米)12月建設支出 (欧)1月製造業PMI(確定値)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

2月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月新築住宅販売件数	29 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月商業販売統計(8:50) (米)12月耐久財受注	30 12月鉱工業指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(速報値) (米)FOMC	31 ※12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 西村日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月求人広告指数 (米)1月シカゴPMI (欧)1月消費者物価(速) (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 12月家計消費状況調査(14:00) 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)1月雇用統計 (米)1月ISM製造業指数 (米)1月ミンガン大センチ(確) (米)1月自動車販売 (米)12月建設支出 (欧)1月製造業PMI(確定値)
4 1月マネタリーベース(8:50) (米)12月製造業受注	5 10年利付国債	6 12月景気動向指数(14:00)	7 岩田日銀副総裁挨拶 10年物価連動国債 (米)12月中古住宅販売保留 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	8 12月機械受注統計(8:50) 1月マネーサプライ(8:50) 1月貸出・資金吸収(8:50) 12月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月景気ウォッチャー調査
11	12	13 1月企業物価(8:50) 12月国際収支(8:50) 1月消費動向調査(14:00) 5年利付国債	14 ※10-12月期GDP1次速報(8:50) 12月鉱工業指数・確(13:30) 12月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(~15日) (米)12月貿易収支 (仏)10-12月期実質GDP (欧)10-12月期実質GDP	15 1月投入・産出物指数(8:50) 2月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)1月輸入物価 (米)2月ミンガン大消費者センチ(速) (米)12月対米証券投資 (米)1月鉱工業生産 (米)2月NY連銀製造業指数
18 2月ロイター短観(8:30) 12月第3次産業活動指数(8:50) 12月毎月勤労統計・確(10:30) 12月景気動向指数改訂(14:00) ※1月全国百貨店売上高(14:30)	19 12月建設総合統計(14:00) 15年変動利付国債 (米)2月NAHB住宅市場指数 ※(台湾)10-12月期実質GDP	20 1月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合議事要旨(1月21・22日分)(8:50) ※2月月例経済報告 (米)1月消費者物価 (米)1月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数 ※(欧)2月製造業PMI(速報値)	21 12月全産業活動指数(8:50) ※1月貿易統計(8:50) (米)2月フィラ連銀指数 (米)1月景気先行指標	22 ※1月チェーンストア販売統計(14:00) ※(ロシア)10-12月期実質GDP
25 (米)1月中古住宅販売件数	26 1月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (独)2月Ifo景況感指数	27 (米)1月耐久財受注 (香港)10-12月期実質GDP	28 1月鉱工業指数(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)10-12月期実質GDP(改定値) (米)1月求人広告指数	29 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 1月家計調査(8:30) ※1月毎月勤労統計(10:30) 1月住宅着工統計(14:00) (米)1月個人所得・消費 (米)1月PCEデフレーター (米)2月ISM製造業指数 (米)2月ミンガン大センチ(確)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

3月

<p>3/3 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00)</p> <p>(米)2月自動車販売 (米)1月建設支出 (欧)2月消費者物価(速) (欧)2月製造業PMI(確定値) (タイ)10-12月期実質GDP</p>	<p>4 2月マネタリーベース(8:50) 1月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債</p>	<p>5 10-12月期法人企業統計(8:50)</p> <p>(米)10-12月期非農業部門労働生産性(確) (米)1月製造業受注 (米)2月ISM非製造業指数</p>	<p>6 金融政策決定会合(~7日) 1月景気動向指数(14:00)</p> <p>(米)1月中古住宅販売保留 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合</p>	<p>7 3月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)</p> <p>(米)2月雇用統計 (米)1月消費者信用残高</p>
<p>10 1月機械受注統計(8:50) 2月マネーサプライ(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 2月景気ウォッチャー調査</p>	<p>11 ※2月消費動向調査(14:00) 5年利付国債</p> <p>(米)1月貿易収支</p>	<p>12 10-12月期GDP2次速報(8:50) 2月企業物価(8:50) 1月国際収支(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(2月14・15日分)(8:50)</p> <p>(米)2月財政収支</p>	<p>13 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30)</p> <p>(米)2月輸入物価 (米)1月企業在庫</p>	<p>14 2月投入・産出物価指数(8:50) ※3月月例経済報告</p> <p>(米)2月消費者物価 (米)3月ミシガン大消費者センチ(速)</p>
<p>17 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月景気動向指数改訂(14:00)</p> <p>(米)2月鉱工業生産 (米)10-12月期経常収支 (米)1月対米証券投資 (米)3月NAHB住宅市場指数 (米)3月NY連銀製造業指数 (欧)3月製造業PMI(速報値)</p>	<p>18 1月建設総合統計(14:00) 20年利付国債</p> <p>(米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数</p>	<p>19 3月ロイター短観(8:30) 1月全産業活動指数(8:50)</p>	<p>20 (米)2月景気先行指標 (米)3月フィラ連銀指数</p>	<p>21 10-12月期資金循環(8:50) 2月コンビニエンスストア統計(16:00)</p>
<p>24 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) ※2月チェーンストア販売統計(14:00) ※平成20年地価公示</p> <p>(米)2月中古住宅販売件数</p>	<p>25 ※2月全国百貨店売上高(14:30) 2年利付国債</p>	<p>26 2月企業向けサービス価格指数(8:50) ※2月貿易統計(8:50)</p> <p>(米)2月耐久財受注 (米)2月新築住宅販売件数 (独)3月Ifo景況感指数</p>	<p>27 (米)10-12月期実質GDP(確定値) (米)2月求人広告指数</p>	<p>28 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月商業販売統計(8:50)</p> <p>(米)3月ミシガン大センチ(確) (米)3月個人所得・消費 (米)3月PCEデフレーター</p>
<p>31 2月鉱工業指数(8:50) ※1月毎月勤労統計・確(10:30) ※2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00)</p> <p>(米)3月シカゴPMI</p>	<p>4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) 2月家計消費状況調査(14:00)</p> <p>(米)3月ISM製造業指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売 (シンガポール)10-12月期実質GDP</p>	<p>2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50)</p> <p>(欧)3月製造業PMI(確定値)</p>	<p>3 ※10年利付国債</p>	<p>4 (米)3月雇用統計</p>

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。